

CESA「人と自然にやさしい工事のための環境プログラム」 ～ 道の駅「藤樹の里あどがわ」に育て、みんなの木 ～



報告書

 **高島敏建（株）**

実施日 平成18年1月20日

工事名 道の駅「藤樹の里あどがわ」駐車場整備工事

朽木西小学校、地域の皆さんと午前10:00から安曇川文化芸術会館にてスタートしました。

高島鉦建（株）の岡山からオープニングの挨拶がありました。



国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所交通対策課 岡本課長さんから道の駅のしくみ、重要性について詳しくお話を聞きます。

安曇川の自然と植樹について、今村環境マスターさんに自然の大切さ、人との関係についてとても詳しく学びました。



自分たちが植えた木だという証に植樹プレートを作りました。



このプレートは一生残るということで一生懸命自分の名前を書いて、誰よりもセンスのある様々な大きな名前を書きました。

待ちに待った、植樹です。みんなで植樹場まで移動です。外は寒かったけど、植樹していくうちに体がぼかぼか温くなりました（^o^）



みんな今村環境マスターさんの話をよく思い出してきちんと植えたかな??

自分たちで植えた木に大きく育ってね。と願いを込めて記念撮影。ハイ、チーズ!



かっこよくとれたかな??
かわいくとれたかな??



オープン前の道の駅を見学してみんな大はしゃぎ。本当は絶対には入れないのに、高島市の方に感謝です。（^o^）



再び安曇川文芸会館に帰って、樹木図鑑づくり！！みんな一生懸命がんばって自分だけの図鑑をつくりました。



図鑑を見て、今村環境マスターさんに植樹した木の特徴や仲間についてわかりやすく詳しく説明していただきました。秋には、みんなで植えた木が色づくころ、木の実が食べれることをしりました。

最後に小学校のみんなからの挨拶をいただきプログラムは終了しました。

*小学生のコメント

- ・今日一番たのしかったことは、植樹をしたことです。週末に、平和堂におかあさんと買い物に来るので、自分の植えた木をまた見にきます。
- ・今日たのしかったことは、植樹をしたことです。
- ・楽しかったことは、植樹をしたことです。またいつか必ず自分の植えた木を見に来たいです。また、いろいろなことを教えてもらいたいです。

*主催： 高島鋤建 株式会社

*共催： NPO（循環型社会形成推進協議会）CESA・NGO（環境計画市民会議）EPCS

*後援： 国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所 高島市

*参加： 朽木西小学校 花いっぱい運動推進協議会
青柳区 安曇川町観光協会



滋賀国道事務所さん



高島市さん



安曇川町観光協会



青柳区さん